保存版 | このパンフレットは必ずお読みください | 家庭用周知文書 | このパンフレットは液化石油ガス法（周知義務）にもとづき、ご家庭にお届けするものです。

知っているつもりで
知らなかった
ガスの話

LPガスときちんとつきあう

ガスと安全なくらしのために

NICHIGAS

安全&快適な毎日のために LPガスの性質を知ろう

空気よりも重いんです

LPガスは空気よりも重く、もれると
低いところや、物かげにたまる性質があります。

燃焼にはたくさんの空気を必要とします

LPガスを完全に燃焼するためには、
ガス量のおよそ30倍もの空気が必要です。

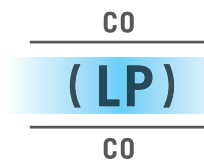
＊換気不足などで不完全燃焼を起こすと
一酸化炭素（CO）を発生します。
＊LPガスは、大量に吸い込むと、酸素不足により
意識を失ったり、窒息することもあります。

異変に気付きやすいようにニオイをつけてあります

LPガスそのものは無色無臭ですが、
もれたときにわかるように
タマネギが腐ったようなニオイをつけてあります。

液化した状態で容器（ボンベ）に入っています

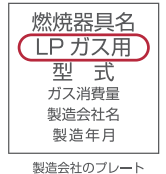
容器のそばでたき火などをして
容器の温度が高くなると、
圧力が上昇して、
安全弁が作動し、
空気中にLPガスを
放出することがあります。
液体のLPガスが皮膚に触れると
凍傷になることがあります。

＊通常、気体のLPガスは冷却（-42℃）
または圧力（7気圧）をかけると簡単に液化します。

LPガスはクリーンなガスです

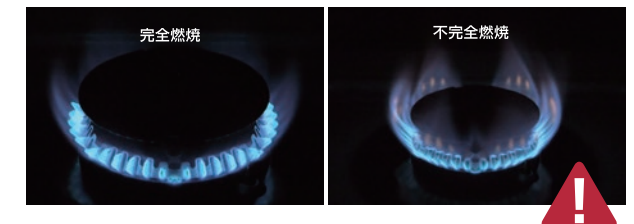
LPガスは環境負荷が相対的に小さく、クリーンなエネルギーであると位置づけられています。
LPガスそのものには人体に有害な一酸化炭素（CO）は含まれていません。

こんなことに気をつけてね

LPガス用の器具を使用してください

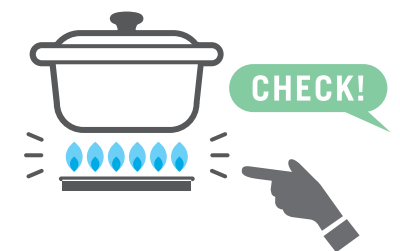
●LPガス用器具には右のような表示がありますので、ご確認ください。
●LPガス用器具を使用してください。都市ガス用器具は使えません。
●ガス器具の取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。
●ガス器具の保証書は大切に保存してください。

製造会社のプレート

炎はいつも青い色で

●ガスの炎は必ず「青い炎」でご使用ください。
赤っぽい炎は、不完全燃焼を起こしています。

点火・着火は必ず目で確認

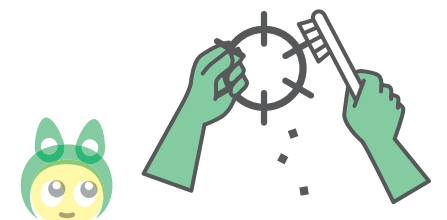
●ガス器具のそばには、燃えやすいものを置かないでください。
●風や煮こぼれで火が消えたり、天ぷらを揚げているときに
鍋の油に火がつくことがあります。
ガスコンロをご使用されている間は
その場を離れないようにしてください。
●マッチ等にて点火する器具は、点火後器具栓を開いてください。

＊立消え安全装置や調理油過熱防止装置など安全装置のついたコンロへの買い替えをおすすめします。

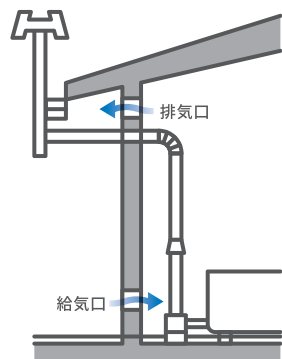
CHECK!

ガス器具のお手入れは定期的に

●ガスコンロの目づまりなどは、不完全燃焼の原因となります。
ときどき器具ブラシなどで掃除してください。

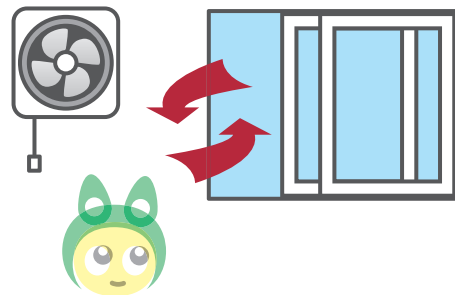
お願い！

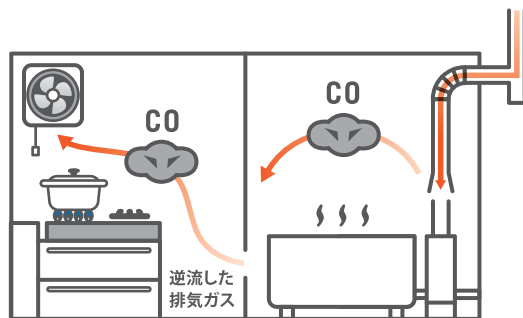
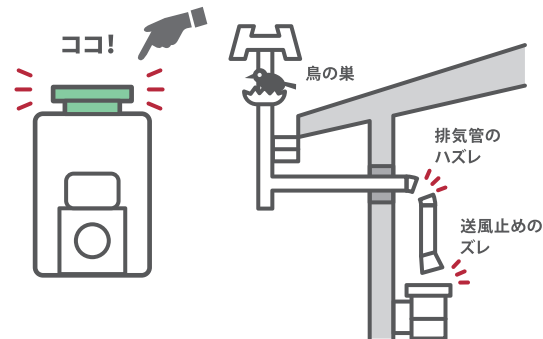
ガス器具のお手入れで、ネジなどを取り外す必要がある場合は、
必ずニチガス営業所にご連絡ください。

こんなときは要注意

ガス湯沸器・ふろがまには給排気設備が必要です

●ガスを安全に燃やすためには、十分な空気を供給しなければなりません。給排気設備が正しく設置されているかご確認ください。

お部屋の換気を忘れないで

●室内でガス器具を使用するときは、換気扇を回したり、ときどき窓を開けるなどして十分に換気をしてください。
●小型湯沸器は長時間使用しないでください。

＊小型湯沸器を使用して風呂に給湯することは絶対におやめください。
＊LPガスが燃えるためには、たくさんの空気を必要とします。換気が十分に行われないと、酸素が不足したり室内に排気ガスが充満すると不完全燃焼を起こし、有害な一酸化炭素（CO）を発生するため、大変危険です。

ガス機器で不完全燃焼が起こると危険な一酸化炭素（CO）が発生します

●気密性の高い住宅で、ふろがまと換気扇の同時使用はやめましょう。排気ガスの逆流が起こります。
＊屋外設置式の給湯器付ふろがまなどへの買い替えをおすすめします。

●フィン部に、ほこり、油などによる目づまりはありませんか。不完全燃焼の原因になります。

●排気筒などがズレたりはずれたりしていませんか。
●しばらく使っていない排気管内に、鳥が巣をつくるなど、排気を妨げるものはありませんか。

いつも気をつけていてね

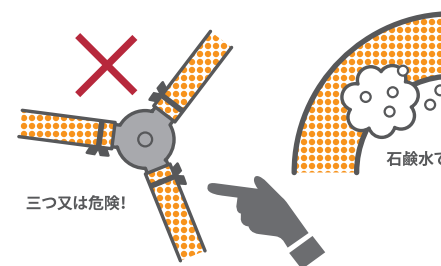
ガス栓は全開で使用し、使用後は完全に閉めてください

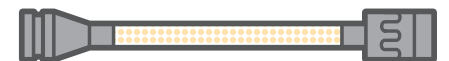
●おやすみ前やおでかけになるときは、ガス栓・器具栓が閉まっていることをお確かめください。
●長期間ご不在になる場合は、メータガス栓を閉め、ニチガス営業所にご連絡ください。
●ガスの配管やガス栓をアース代わりに使用しないでください。
＊ヒューズガス栓をおすすめします。

ゴム栓はガス栓の赤い線まできっちり差し込み、ホースバンドで留めてください。

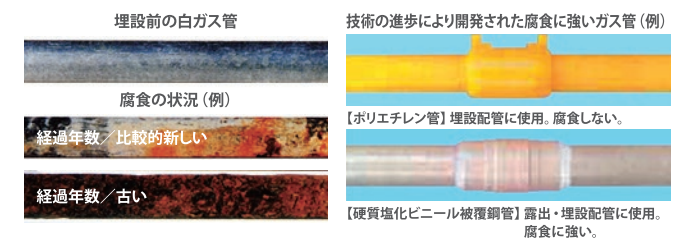
使っていないガス栓は閉栓カバー、ゴムキャップを付けてください。

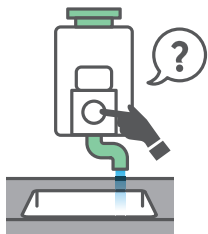
ゴム管はときどき点検し、早めに取り替えてください

●ゴム管を長くしたり、物かげに通したり、折曲げたりしないでください。
●三つ又は危険ですので絶対に使わないでください。
●ゴム管からのガスもれの点検は、石鹸水を塗って泡が出るかを調べて、泡が出たら取り替えてください。

コンセント型の専用ホースのおすすめします

●着脱が簡単で確実なコンセント型の専用ホースをおすすめします。

●ガスもれ防止のため、湯沸器やふろがまなどの固定式燃焼器とガス栓の接続にゴム管を使用することは禁止されています。直接ねじ接続するか、下のようなねじ接続の専用ホースで接続してください。

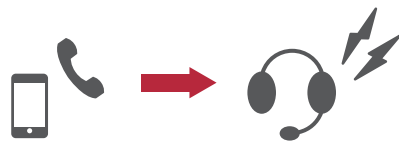
地面の中のガス管にも寿命があります

埋設された白ガス管（亜鉛メッキ）などは埋設環境によって異なりますが、一般的に年を経るとともに腐食が進行し、埋設後およそ「20年」が取り替えの目安といわれています。

屋内設置のガス瞬間湯沸器の繰り返し点火は危険です

火が消えた？

換気が十分でも使用中に火が消える場合は、不完全燃焼を起こしている恐れがあります。

繰り返し点火はダメ！

使用中に火が消えた場合、再点火を繰り返さないでください。

すぐに電話

すぐに使用を中止して、お買い上げ店、またはニチガス営業所にご連絡ください

右記の現象が現れた場合は、継続して使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒の恐れがあり、大変危険です。ただちに使用を中止してください。

●ご使用中、火が消える場合（安全装置が作動している可能性があります）
●前板の塗装がすすで黒く変色した場合●その他、ご使用中に不快なニオイ、炎のあふれ、機器本体の異常な過熱などがある場合

ガス警報器は正しくセット、正しく使用

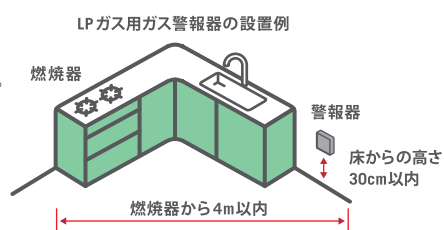
警報器が適切な位置に設置されているかを確認しましょう

LPガス用のガス警報器は、右の図のように床に近い場所に設置されていますか。誤った設置位置ではガスもれを感知しませんので、警報器の設置場所を確認しましょう。

警報器が交換期間内のものかを確認しましょう

警報器の交換期限は5年です。交換時期を迎えていないかを確認し、期限が過ぎる前に、ニチガス営業所にご連絡ください。

有効期限の年 2020年

2015年に合格したものの場合
*交換時期は西暦年4桁の数字で表示。
ラベルの形状、大きさ、色はメーカーにより異なります。

警報器の電源プラグは常時コンセントに差し込んでおきましょう

警報器を設置していたにも関わらず、電源プラグが抜かれていたため、ガスもれが感知されず、発見が遅れたり、事故が拡大したケースがあります。警報器は電源が入っていないと作動しませんので、電源プラグは常時コンセントに差し込んでおきましょう。

警報器の電源プラグは絶対に抜かないでね！

警報器のまわりにものを置かないようにしましょう

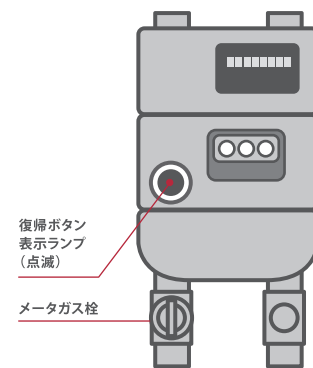
警報器のまわりにものを置いていると、ガスもれを感知しにくくなります。警報器のまわりにものを置かないようにしましょう。

警報器のまわりにはものを置かないでね！

マイコンメータの役割

内蔵しているコンピュータが24時間、ガスの使用状態を見守っています

マイコンメータでガスが止まったときはガスもれの疑いもありますので、ガス臭くないか十分に確認してください。
ガス臭いときはニチガス営業所へご連絡ください。

●メータのガス栓は通常は閉めないでください。
ただしガスもれなどの異常の場合は、必ず閉めてください。
●赤ランプが点滅していないか定期的に確認してください。
＊マイコンメータの電池切れなどで点滅していないこともあります。
●ガスの流れや圧力等に異常が発生した場合や震度5相当の地震が発生したとき、内蔵されたコンピュータが危険と判断し、ガスを止めたり警告を表示します。
●赤ランプが点滅している場合はガスもれの疑いがあります。
ニチガス営業所までご連絡ください。

マイコンメータは、こんなときにガスを遮断します。

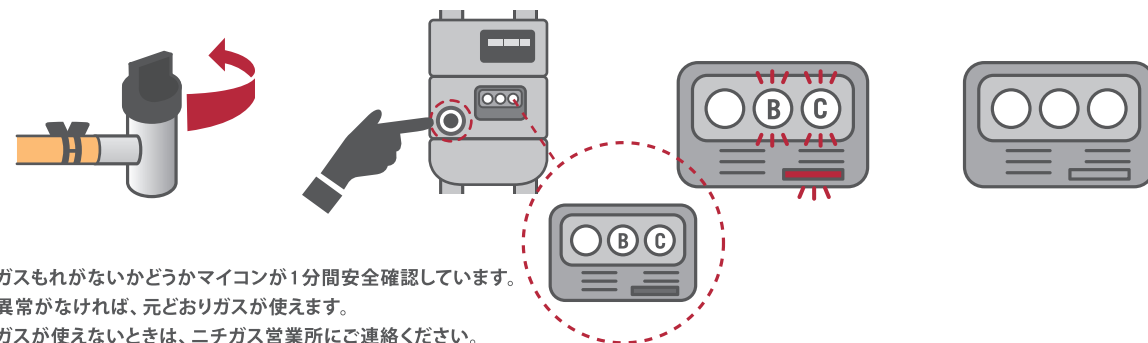
地震	機器の消し忘れ	多量のガスもれ	機器の長時間使用

ガス遮断後のマイコンメータの復帰は次の手順に従って操作してください

1 ガス栓、器具栓をすべて閉じる。

2 左側のボタンを押すと「ガス止め」の文字が消える

3 液晶の文字とランプが点滅したら1分間待つ。

4 液晶の文字とランプが消えたら復帰完了。

ガスもれがないかどうかマイコンが1分間安全確認しています。
異常がなければ、元どおりガスが使えます。
ガスが使えないときは、ニチガス営業所にご連絡ください。

ふろがまが設置してあるご家庭では

浴室内設置型ガスふろがまを安全にお使いいただくために

●排水口のつまりに注意

排水口がつまり、ふろがまが水に浸かっていると
機器内に水が浸入して、炎があふれ、
点火しにくくなったり、故障や火災の原因になります。

浴そう水の排水時、洗濯機からの排水時には、
特につまりにご注意ください。

排水口が少しでもつまっていたら掃除してください。

●異常着火に注意

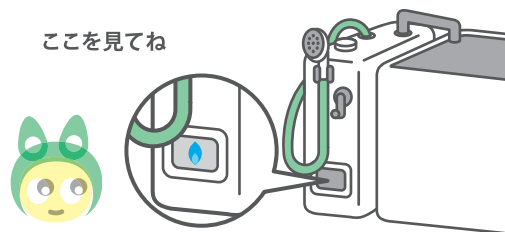
点火操作時

何回も点火操作しないと口火（たね火）が
つかなくなった場合には、機器内に生ガスがたまり、
爆発着火して損傷（変形）したり、
大きな爆発音がするので、大変危険です。

点火しにくくなった場合は、お買い上げ店、
またはニチガス営業所に点検・
修理を依頼してください。

シャワー・追いだき時

点火確認窓から口火（たね火）がついていることを
確認してください。シャワーや追いだき使用後、
つまみを戻しすぎて口火（たね火）が消えていることがあります。
追いだきなどの再使用後、3秒以内に着火しないときは、
機器内に生ガスが出て、再操作すると大変危険です。

着火しないときは再操作をやめ、つまみを消火（止）の位置に
戻して、生ガスが排出されるまで約5分間お待ちください。

増改築をするときは

屋外に設置された給湯器やふろがまなどのガス機器を、
増改築により屋内化したり、波板などで囲うことは大変危険です。
新鮮な空気が不足し、不完全燃焼による中毒事故や
ガス機器の故障の原因となります。

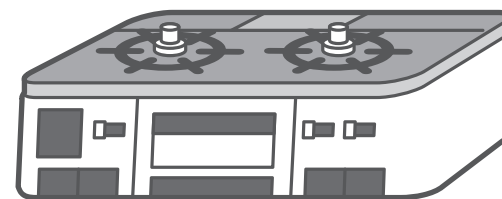
いつも安心の安全器具をおすすめします

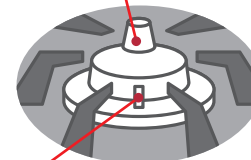
Safety ＜安心＞
Support ＜便利＞
Smile ＜笑顔＞
intelligent ＜賢い＞

Siセンサーコンロ

Siセンサーコンロは全口に
安全センサーを搭載しています。

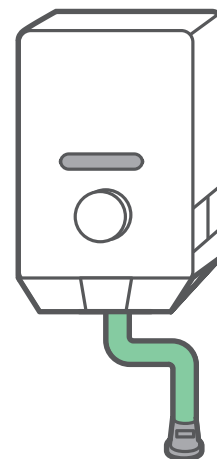
調理油過熱防止装置

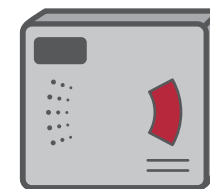
温度センサーがなべ底の温度を感知し、
約250℃になると自動的に消火して
油の発火を防ぎます。

コンロ（グリル）消し忘れ消火機能

消し忘れても点火後一定時間が
経過した時点で自動消火します。

立ち消え安全装置

煮こぼれや吹きこぼれ、強風などで万一
火が消えたときでも自動的にガスを止めます。

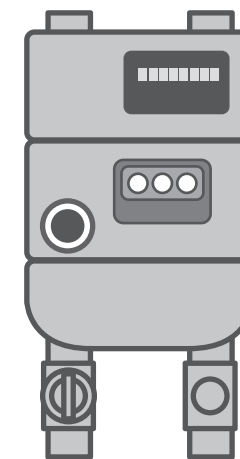
不完全燃焼防止機能付き 小型湯沸器

換気不足や器具の目づまりなどで
不完全燃焼をはじめるとガスを止めます。

ヒューズガス栓

ゴム管が外れるなどして、
ガスが大量に流れると
自動的にガスを止めます。

ガス警報器

ガスもれを素早く感知して、
ブザーや音声で知らせます。

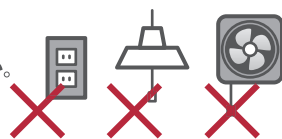
CO（一酸化炭素）警報器

不完全燃焼などで発生した
CO（一酸化炭素）を感知し、
ブザーや音声で知らせます。

マイコンメータ

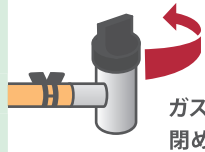
ガスもれなどガスの流れに異常があると、
マイコンメータに内蔵されたマイコンと
遮断弁が働き、ガスを遮断します。
また大きな地震（震度5相当）の際には、
ガスを止めるなど保安機能が
搭載されています。

もしもガスがもれたら

室内の火は全部消し、マッチをすったり、タバコを吸わないでください。

コンセントやスイッチに触れないでください。

＊換気扇は絶対に回さないでください。回っている換気扇はそのままにしておいてください。

扉や窓を十分に開けて、風通しをよくしてガスを室外へ追い出してください。

ガス栓・器具栓を閉めてください。

ニチガス営業所に連絡し、点検を受けるまではガスを使わないでください。

災害の時は

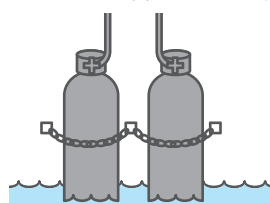
火災の時は…

容器バルブを閉めてください。また消防署員などに容器の位置を知らせ、後の処置を頼んでください。

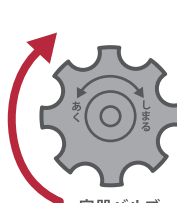
地震の時は…

ガス栓・器具栓を閉め、火を全部消し、揺れの大きなときは、おさまった後で容器バルブも閉めてください。

台風や洪水の恐れがある時は…

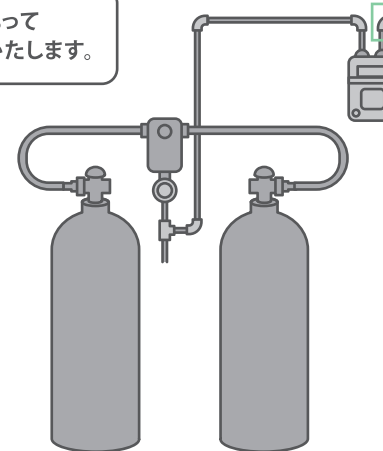
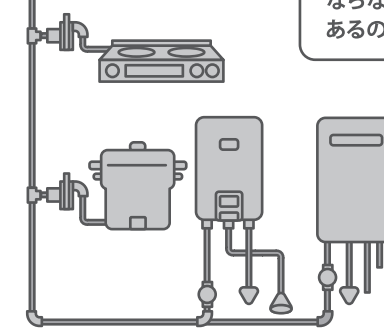
容器バルブを閉め、容器が倒れたり、流されたりしないようにロープなどでしっかりと固定してください。

容器バルブの閉め方

災害の時に容器バルブを閉めることは、二次災害の防止にも役立ちます。容器バルブを閉めるときは、時計と同じ右に回すと閉まります。

異常があった場合は　至急ニチガス営業所へ、氏名、住所、状況などをお知らせください。

LPガスは災害に強いガスです

近年、各地で地震などの大規模な災害が続いています。どの被災地においてもライフラインの早期回復が課題となりました。LPガスは避難所などですぐに対応できることや、いち早く復旧できる点で多くの人々の暮らしに安心をもたらしました。その実績からさまざまなところで、LPガスは「災害に強い」ことが実証されています。

LPガス設備の管理責任は、はっきり分かれています

供給設備	消費設備
ニチガスが責任をもって管理します。 供給設備とは、お客様宅にLPガスを供給するための設備でLPガス容器からガスメータ出口までをいいます。供給設備はニチガスが責任をもって点検・管理します。	**お客様に責任をもって管理していただきます。** 消費設備とは、ガスメータの出口からガス器具まで。日常お使いになるガス器具については、ご自身の手で点検してください。（4年に一度、ニチガスが法令に基づく調査にうかがいます。）

長期使用製品安全点検制度

【平成21年4月1日からスタートしました】

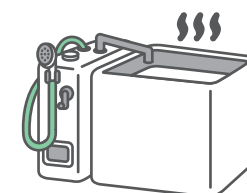
製品が古くなると部品などが劣化（経年劣化）し、思わぬ事故を起こす恐れがあります。
「長期使用製品安全点検制度」では、メーカーなどに所有者登録することで適切な時期に点検通知が届き、点検を受けることとなります。
下記の対象製品を購入した場合は、所有者登録することが必要です。

＊消費生活用製品安全法の改正に伴い創設された制度です。

対象製品（特定保守製品 平成21年4月1日以降に製造・輸入された製品）

●屋内式ガス瞬間湯沸器（LPガス用／都市ガス用）
　＊平成23年7月1日より屋内設置のガス給湯暖房機を含みます。
●屋内式ガスふろがま（LPガス用／都市ガス用）　●石油給湯器　●石油ふろがま
●FF式石油温風暖房機　●ビルトイン式電気食器洗機　●浴室用電気乾燥機

平成21年4月1日よりも前に製造・輸入された製品も点検が可能ですので、詳しくはメーカーなどにお問い合せ下さい。

屋内式ガス瞬間湯沸器
（都市ガス用・プロパンガス用）

屋内式ガスふろがま
（都市ガス用・プロパンガス用）

効率化でコストダウン
スピーディに効率的にお届けしています

ニチガスはスマートフォンを利用したガス設備や消費設備の保安点検及び検針業務によるモバイルシステムに加え、LPガス基地・工場・車両管理に至る建設・維持管理・物流システムでも常に効率的なシステム構築に取り組み、コストダウンを図っています。

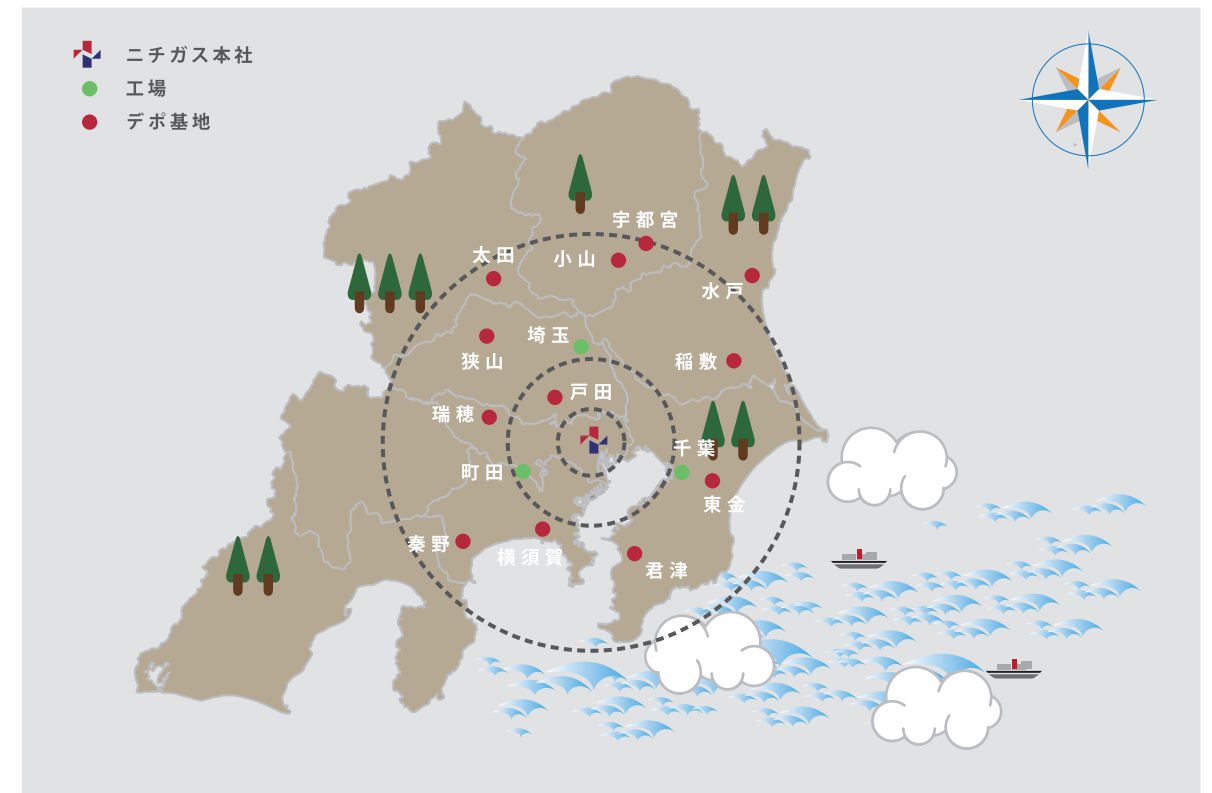
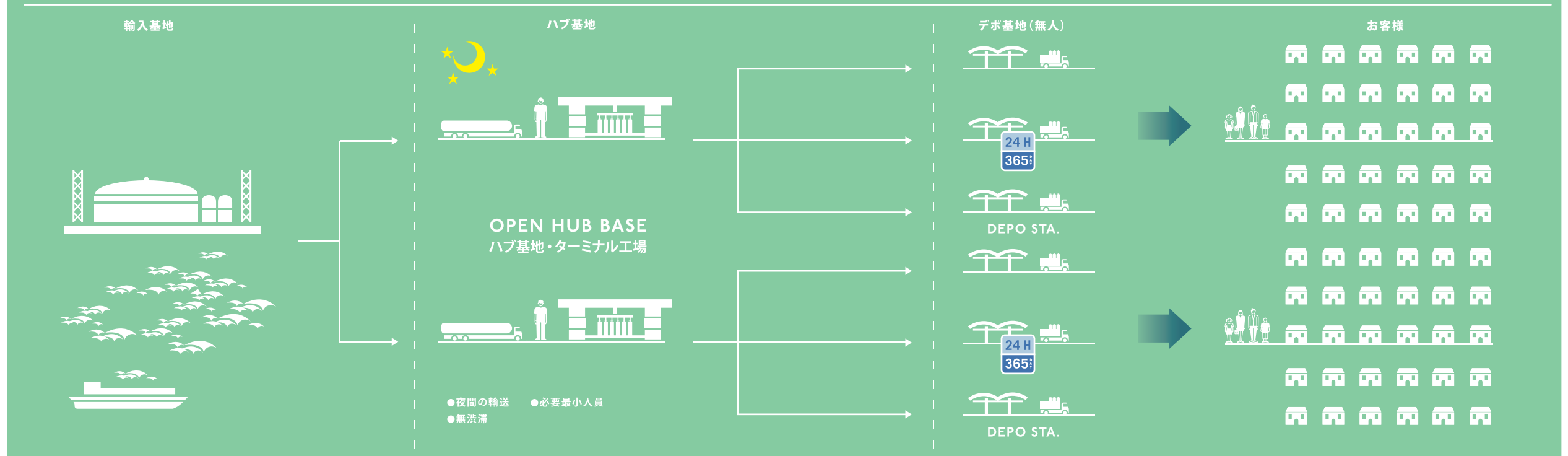
物流改革を実践的に生かす
デポ運用の24時間ハブ基地構想

ニチガスでは将来に対する基盤整備のため、配送システムの合理化などさまざまな部門で改革を進めています。2010年6・7月には原料調達から販売まで物流の一元化を目指したロジスティック構想の中核となるハブ基地として、千葉ガスターミナル・埼玉ガスターミナルが誕生。従来の充填工場の機能とともに将来に向けた配送コスト低減を実現するための機能もかね備え、大型トレーラーを利用したデポ基地運用など幅広い用途に対応致します。今後のニチガスの物流改革にご期待ください。

〈東金デポ〉

〈横須賀デポ〉

〈大型トレーラー〉

〈千葉工場〉

ニチガスの新物流システム

検針業務・保安業務・配送業務に、モバイルを活用しています

ニチガスではお客様のガス設備や消費設備の保安点検及び検針業務などに、
独自に開発したアプリを活用。スマートフォンを利用したモバイルシステムにて
業務を行うことにより、業務の効率化及び処理能力の向上、
伝票など紙類の削減、郵送費の削減などさまざまなメリットが生まれています。

スマートフォンを利用した
モバイルシステム

【ご注意】
お客様宅で弊社担当者が
スマートフォンを操作することがございますが、
これは上記システムへの入力業務であり、
メールやインターネットなどの使用ではございません。
ご理解の程お願い申し上げます。

特許取得

ニチガス独自の
システムなんだね!
進んでる〜

点検・訪問詐欺にご注意ください!!

ガス警報器等の悪質な訪問販売、点検などによる被害が発生しています。
不審に思ったときは、書類にサインしたりお金を払わず、
ニチガス営業所までお問い合わせ下さい。

こんなときはニチガスにご連絡ください

●LPガス設備の新規設置工事や新しく器具を取り付けるとき、または外すとき。
●新築・改築・転居などで、新しく器具を使うとき、またはやめるとき。
●ガス以外の工事（水道工事など）を行うとき。
●ストーブなどの季節的器具で、取り付け・取り外しが困難なとき。

＊配管、ふろがま、大型湯沸器、煙突などの工事は、法律上の資格が必要です。
＊ふろがまや湯沸器の中には給気口や排気設備が必要な器具があります。

2015.06